



2026 年 10 月 9 日

お子様が生まれるとアレルギーを意識する保護者は約 6 割 母乳成分「ポリアミン」への関心、研究情報の提示後に約 9 割の保護者で上昇

雪印メグミルクグループの雪印ビーンスターク株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:松永 政也)は、0~2 歳のお子様がいるメンバーズクラブ「まめコミ」会員を対象に「お子様のアレルギーに関する意識調査」を実施いたしました。この調査で、お子様が生まれると、アレルギーを意識したり、気をつけたりする保護者は約 6 割にのぼり、日々の生活の中でさまざまな対策が行われていることがわかりました。

また、弊社の母乳研究の中で、食物アレルギー発症リスク低下の可能性が報告された母乳成分「ポリアミン」の認知と興味・関心についても調査いたしました。

■調査概要

- ・ 調査期間 : 2026 年 9 月 4 日(金)~9 月 11 日(金)
- ・ 対象者 : 全国の 0~2 歳のお子様がいる雪印ビーンスターク メンバーズクラブ「まめコミ」会員
- ・ 回答者数 : 1,718 名
- ・ 調査方法 : インターネットリサーチ

■TOPICS

1. お子様のアレルギーの現状

- ・ 医師からアレルギーと診断されたことがあるお子様は 6.6%。(1,718 名中 114 名)
- ・ 最も多かった最初の診断時期は「生後 6~11 か月」(73.7%)。
- ・ 最も多かったアレルギーの種類は「卵」の食物アレルギー(63.2%)。

2. お子様のアレルギーへの意識・取り組み

〈生まれる前〉

- ・ アレルギーを意識して取り組んでいた保護者は 23.7%。
- ・ 具体的な取り組みとしては、1 位が「子どものアレルギーに関する情報収集」、2 位「赤ちゃん用の肌着やスキンケア用品の素材・原料へのこだわり」、3 位「ダニ対策・カビ対策ができる機器や製品の購入」。

〈生まれてから〉

- ・ アレルギーを意識したり、気をつけたりしている保護者は 59.5%。
- ・ 具体的な取り組みとしては、1 位「毎日保湿ケアを行っている」、2 位「新しい食材は少量ずつ試している」、3 位「刺激の少ない石鹸や洗剤を使っている」。

3. 母乳成分「ポリアミン」の認知と興味関心について

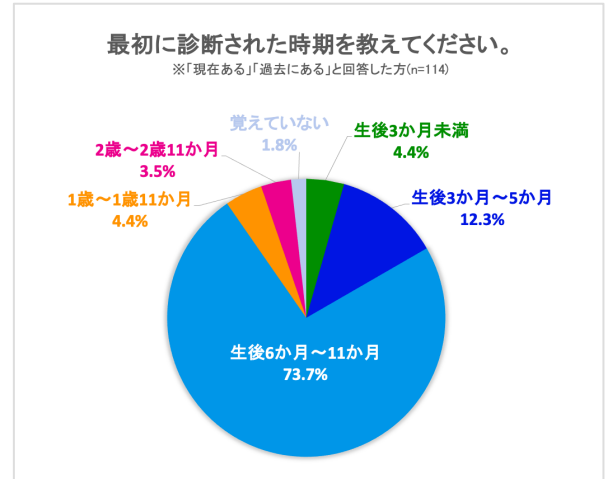
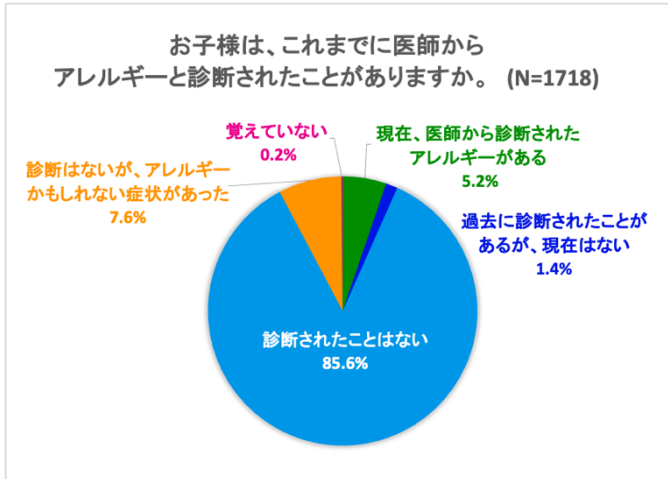
- ・ 母乳が赤ちゃんの消化管・免疫の発達に関わる成分を含むことは 77.1%が認知する一方、母乳成分「ポリアミン」の認知は 14.2%にとどまる。
- ・ 「母乳中のポリアミンは、児の食物アレルギー発症リスクを低下させる可能性が報告されている」という研究情報を提示すると、89.4%が「関心が高まった」と回答。

今後知りたいポリアミンに関する情報は、「赤ちゃんの免疫との関係」66.1%、「食物アレルギーとの関係」65.1%が上位。

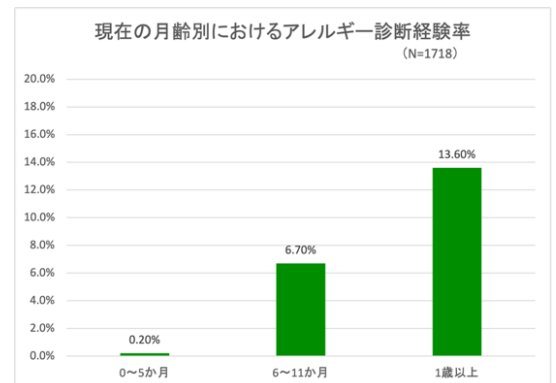
■調査結果の詳細

1.お子様のアレルギーの現状

○医師からアレルギーと診断された経験があるお子様は 6.6%。最初の診断時期は生後 6～11 か月が最多。医師からアレルギーと診断されたことがあるお子様は、全回答者 1,718 名のうち 114 名 (6.6%)※でした。最初に診断された時期は、「生後 6～11 か月」が 73.7%で最も多い結果でした。

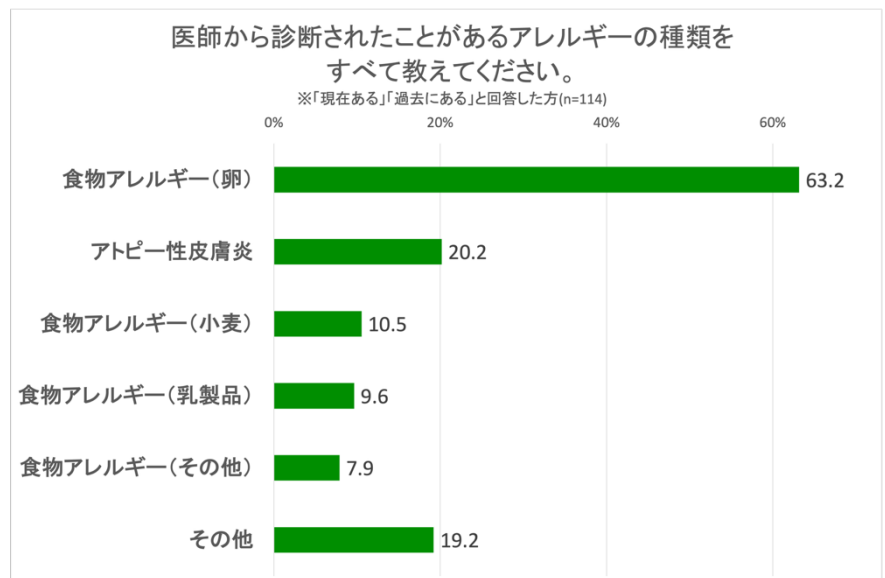


※ 月齢別の割合は、現在 0～5 か月で 1 人/624 人 (0.2%)、6～11 か月で 35 人/520 人 (6.7%)、1 歳～2 歳で 78 人/574 人 (13.6%) でした。



○診断されたアレルギーの種類は「卵」の食物アレルギーが 63.2%で最多。

医師から診断されたことがあるアレルギーの種類で最も多かったのは、「食物アレルギー(卵)」(63.2%)でした。2 位以下は「アトピー性皮膚炎」(20.2%)、「食物アレルギー(小麦)」(10.5%)、「食物アレルギー(乳製品)」(9.6%)と続きました。





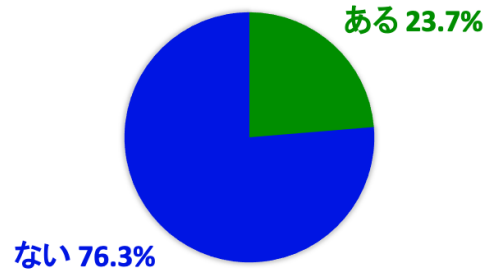
2. お子様のアレルギーへの意識・取り組み

～お子様が生まれる前～

○お子様が生まれる前からアレルギーを意識して取り組んでいた保護者は 23.7%。

約 4 人に 1 人が、お子様が生まれる前からアレルギーを意識して何らかの取り組みを行っていたことがわかりました。

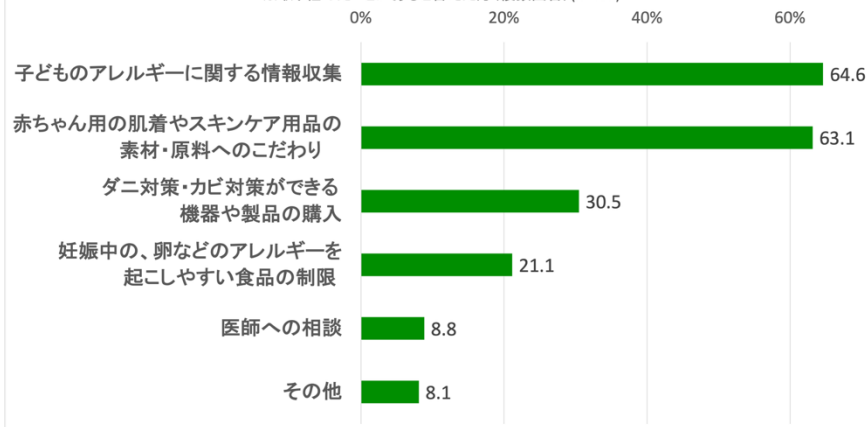
出産前に、アレルギーを意識して
取り組んだことがありますか。(N=1718)



○対策の 1 位は「子どものアレルギーに関する情報収集」、2 位は「肌着やスキンケア用品へのこだわり」。
具体的な対策の 1 位は「子どものアレルギーに関する情報収集」64.6%、2 位は「赤ちゃん用の肌着やスキンケア用品の素材・原料へのこだわり」63.1%、3 位は「ダニ対策・カビ対策ができる機器や製品の購入」30.5%でした。
情報収集に加えて、肌に触れるものや生活環境にも配慮している様子がみられました。

具体的に取り組んだことを教えてください。

※取り組んだことがあると答えた方(複数回答)(n=407)

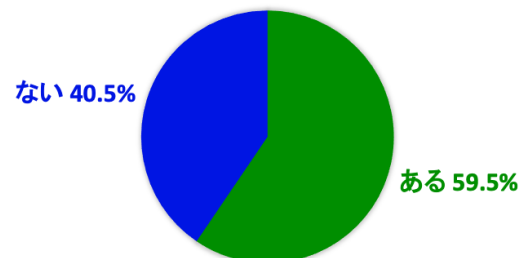


～お子様が生まれてから～

○お子様のアレルギーを意識したり、気をつけたりしている保護者は約 6 割。

お子様が生まれてから、アレルギーについて意識していることや気をつけていることが「ある」人は 59.5%で、半数を超える保護者が、お子様のアレルギーを意識していることがわかりました。

お子様のアレルギーについて意識していることや、
気をつけていることはありますか。(N=1718)





○具体的な取り組みの1位は「毎日の保湿ケア」、2位は「新しい食材を少量ずつ試す」。

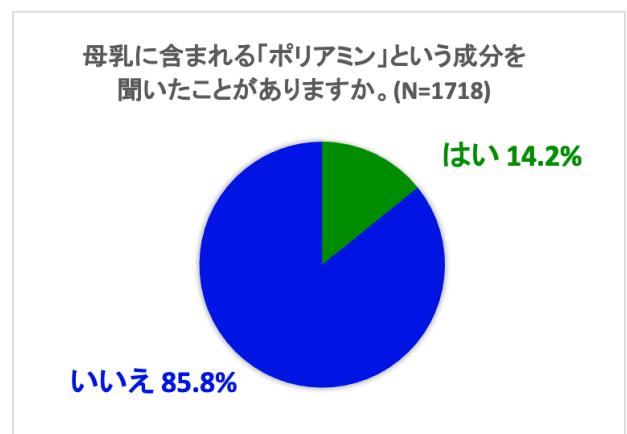
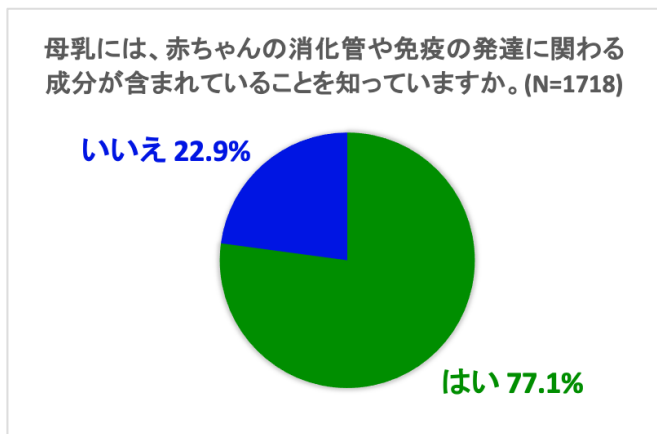
具体的な取り組みの1位は「毎日保湿ケアを行っている」80.5%、2位は「新しい食材は少量ずつ試している」69.4%、3位は「刺激の少ない石鹸や洗剤を使っている」47.7%でした。日々のスキンケアや、新しい食材を与える際の配慮など、日常生活の中でさまざまな取り組みが行われていることがわかりました。



3. 母乳成分「ポリアミン」の認知と興味関心について

○母乳成分「ポリアミン」の認知度は 14.2%。

母乳に赤ちゃんの消化管や免疫の発達に関わる成分が含まれていることを知っている保護者は 77.1%でした。一方でその一つであるポリアミンを知っている保護者は 14.2%にとどまり、多くの保護者にとって、認知度の低いことがわかりました。



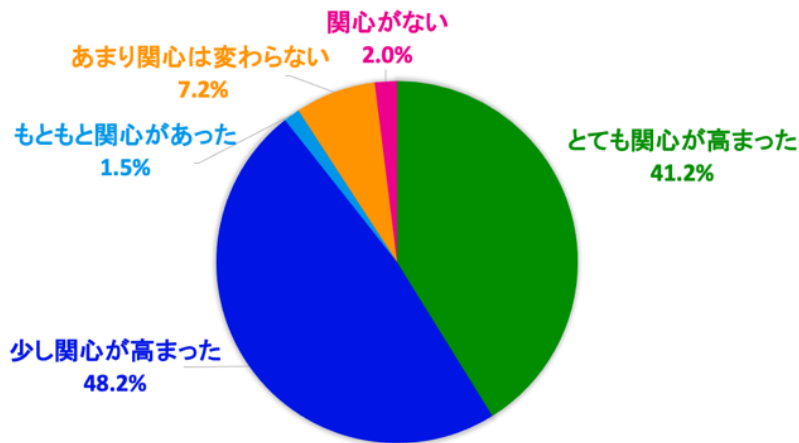
○ポリアミンと食物アレルギーに関する情報を提示すると、約 9 割が関心上昇。

ポリアミンについて今後知りたい情報は、「赤ちゃんの免疫との関係」66.1%、「食物アレルギーとの関係」65.1%が上位

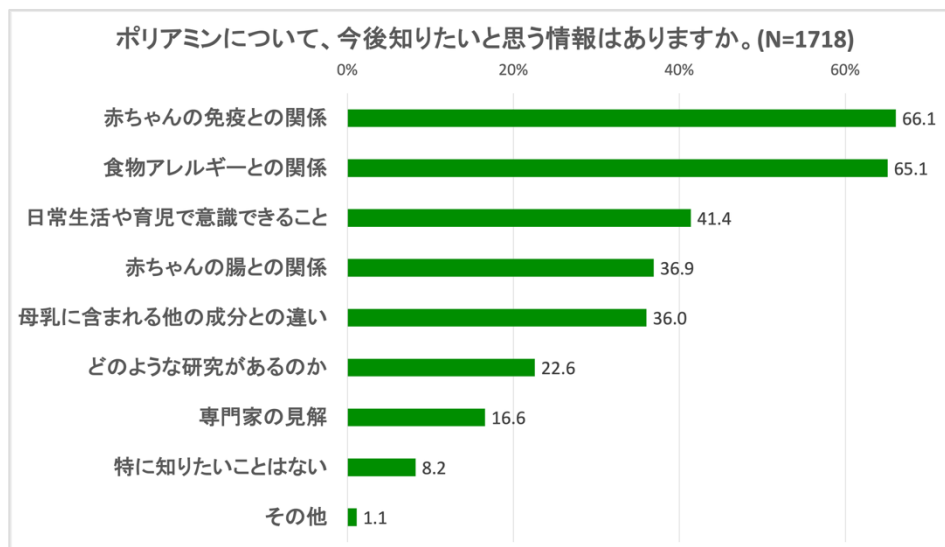
「母乳中のポリアミンは、児の食物アレルギー発症リスクを低下させる可能性が報告されている」という情報を提示したところ、「とても関心が高まった」41.2%、「少し関心が高まった」48.2%となり、合わせて 89.4%がポリアミンへの関心が高まったと回答しました。ポリアミン自体の認知度は 14.2%にとどまる一方、その働きについて知ることに関心が高まる傾向がみられました。



母乳中のポリアミンは児の食物アレルギー発症リスクを低下させる可能性が報告されています。この話を聞いて、ポリアミンへの関心は高まりますか。(N=1718)



また、ポリアミンについて今後知りたい情報は、「赤ちゃんの免疫との関係」66.1%、「食物アレルギーとの関係」65.1%が上位となり、ポリアミンの働き、とりわけ乳幼児の免疫や食物アレルギーとの関連について、より詳しい情報を求めるニーズが高いことが示されました。



【今後の取り組み】

2015 年から実施している母乳調査をさらにすすめ、乳児栄養の発展に貢献したいと考えております。また、母乳があげられないときに安心してお使いいただける育児用ミルクをはじめとする商品開発に、母乳研究の成果を活用するとともに、研究結果に関する情報を消費者の方々に発信し、母乳や乳児栄養への理解醸成に努めていきます。

【母乳の情報を提供する web サイト「母乳ラボ」につきまして】

雪印ビーンスタークが 70 年以上にわたり取り組んでいる、母乳研究についてわかりやすく紹介するとともに、母乳成分と赤ちゃんの発育・健康に関する情報や母乳にまつわる話題や豆知識をご提供しています。

URL: <https://bonyuukenkyyu.com/>



Love Earth. Love Life.

雪印ビーンスターク

NEWS RELEASE

雪印ビーンスターク株式会社

【雪印ビーンスターク株式会社について】

企業理念「私たち雪印ビーンスタークは、赤ちゃんとお母さんをはじめ家族の健康といきいきしたくらしをサポートします。」のもと、育児用粉乳・離乳食などの育児関連商品及び機能性食品などの研究開発、製造・販売しています。

70 年以上続く母乳調査・研究の成果を生かした、より母乳に近い育児用ミルクなど、高品質な育児用品をお届けしています。このほか育児用ミルクの知見を生かした大人用のミルクや、心身の健康を保ち、QOL(生命の質、生活の質)を高めるために大切な口腔ケア商品など、ご家族皆様のすこやかな毎日にお役立ていただける商品を展開しています。

URL: <https://www.beanstalksnow.co.jp/>

【メンバーズサイトや公式 SNS などでも情報を発信中】

・メンバーズサイト「まめコミ」

楽しい育児サポート情報と、専門の栄養士による育児相談窓口で、赤ちゃんとの素敵な暮らしを応援します。メールマガジンでは子育てに役立つ情報を定期的に発信しています。

URL: <https://www.mamecomi.jp/>

・公式 Instagram

皆様のかわいいお子さまの投稿やキャンペーン情報を発信中！

URL: https://www.instagram.com/beanstalk_official/